

8/1 佐久島地区 令和5年度「市長と語る市政懇談会」 意見・質問等一覧[事前提出分の再質問・自由意見等]

整理番号	事前意見・質問等（題名） 〔 〕内は意見等の提出があった小校区	（内容）	【回答】	担当課
1	佐久島における津波避難について	<p>【意見】 福島県酒田には、海が見えないぐらいの高さの防潮堤がありましたが、チリ沖地震の時に防潮堤をはるかに超える津波が襲い町が全部無くなってしまいました。 知多半島と渥美半島が防波堤になり、三河湾に入ってくる津波は小さいだろうという考え方があるため、佐久島の住民は危機感が薄い気がします。防潮堤を超えるような津波が来たら、佐久島開発総合センターや佐久島しおさい学校に避難しても助からないと思いますので、島内で一番標高が高い山の頂上まで車で行けるような道幅の広い舗装道路を整備してください。</p>	※[事前提出分]整理番号2に関連した意見のため、特に回答はなし。	危機管理課 土木課
2	市営渡船事業の運営改善について	<p>【要望】 暑い時期、渡船に乗船するため炎天下で並んで待つ状況が過酷です。熱中症警戒アラート発表時に限ってでもいいので、例えば、代表者だけが並ぶなどの方法で、高齢者や子供だけでも涼しいところで待てるようにしてください。</p>	渡船は公共交通機関ですので、電車などと一緒ではありますが、要望内容を踏まえて、今後、対応できる部分については検討してまいります。	佐久島振興課
3	島の子供の渡船料無料化について	<p>【要望】 佐久島在住の小中学生は10人以下ですが、赤字経営だからという理由で渡船料を無料にしてもらえません。一方で、佐久島しおさい学校にしおかぜ通学する児童・生徒の人数は、島の子供の人数より多いにもかかわらず、渡船料は全額市が負担しており、違和感を感じます。 島民は通院などの用事で本土側に行く際にも渡船料がかかります。本土側に住んで佐久島に通った方がお金がかからないのであれば、移住する意味がありません。島の子どもの渡船料無料化をぜひお願いします。しおかぜ通学する児童・生徒の渡船料を市が全額負担する理由も教えて欲しいです。</p>	<p>子供たちの義務教育を保障するという教育委員会の方針に基づき、義務教育は無償で担保されるという考えの中で、しおかぜ通学に伴う渡船の定期券代を市が負担しています。ただし、定期券を使って佐久島に無料で遊びに行けるという部分は、確かにメリットがあると思います。 島の学校を維持していくために、義務教育学校として9年制にし、しおかぜ通学も実施していますので、ご理解ください。 一方で、島への移住促進や、島で生活しながら学校に通う子供を増やす方が良いとは思っています。そのための方策を講じる上で、島民であれば子供の渡船料を無料にするという方法もあり得ますので、今後のテーマとして検討してまいります。</p>	佐久島振興課 学校教育課
4	海岸清掃について	<p>【意見】 佐久島は、ほとんどが漁師の島です。海岸や海は生活圏であり、ごみは大きな問題です。把握しているだけでも、年間で1,500人近い方がボランティア活動として島の海岸清掃をしてくれています。海岸清掃の際は、ゴミ袋を提供しますが、周辺から流てくるごみが大量にあり、車に20杯以上集まります。ごみの処分は島で行うしかないので、分別して、資源ごみや月1回のごみ収集時に出しています。今後も、ボランティアの方にごみを拾っていただけるように、地域づくりで頑張っていきたいと思っています。</p>	回答不要。	佐久島振興課 ごみ減量課

8/1 佐久島地区 令和5年度「市長と語る市政懇談会」 意見・質問等一覧[事前提出分の再質問・自由意見等]

整理番号	事前意見・質問等（題名） 〔 〕内は意見等の提出があった小校区	（内容）	【回答】	担当課
5	環境講座の開催について	<p>【要望】 佐久島においても、家庭ごみの量が多く、ごみ分別の必要性など、住民一人一人が環境問題について考え、意識を変えていかないといけないと思います。 ボランティアの方々の清掃活動が話題になりましたが、ごみを拾う以前に出す量を減らすことを考えていかないと、環境が良くなりません。意識を変えていくきっかけになるような環境講座を島内で開催してください。</p>	<p>ごみの処理費用は何億円もかかっています。ごみ焼却施設は、建設及びメンテナンスを含めて非常に高額のため、ごみの量を減らすことが一番良いです。 単独で講座を開催しても、ごみ問題に関心を持っている方しか参加していただけないので、島内の会合や島民の方が集まる機会に少し時間を頂戴して、例えば、環境部職員がごみ問題についてアピールする方法を検討してまいります。</p>	ごみ減量課
6	生ごみ処理機について	<p>【要望】 東・西地区ともに生ごみ処理機が故障しています。東地区については、今年予算化されて直る予定と聞いていますが、西地区についても来年度で予算化をお願いします。</p>	なるべく早く実施できるようにします。	ごみ減量課
7	市民病院の夜間救急診療について	<p>【要望】 体調不良により夜間に救急搬送してもらい、西尾市民病院の救急診療を受診しました。 午前2時に点滴が終わり、医師から「一旦帰宅して、明日の朝、外来で消化器内科を受診してください」と言われました。離島のため帰宅できないので、朝まで病院内に居させて欲しいと頼みましたが、入院する理由がないので帰るように言われました。深夜のため、ホテルに泊まるか、海上タクシーで帰宅するしかありません。結局、西尾駅前のホテルに泊まることができましたが、脱水症状で翌朝外来を受診する元気もなく、早朝に海上タクシーで帰宅しました。 朝の渡船の始発時間まで、病院の処置室の空ベッドなどで仮眠させてもらうことはできないでしょうか。</p>	<p>一般的なルールを島民の方にも当てはめてしまうのは、少し酷だと感じます。 例えば、外来の待合の椅子を使わせていただくなど、方法があるように思いますので、市民病院に状況確認をした上で、どうすれば良いか検討します。</p> <p>【追記】 佐久島から夜間に救急搬送された方の中には、着の身着のまま搬送され、診療や治療を受けた後、佐久島への定期便が終了してしまい、入院加療も必要がないと診断を受けて、自宅に帰られず行き場に困る方もいらっしゃいます。 そのような場合、ご本人がホテルへの滞在ではなく当院で一夜を過ごしたい旨の要望を出されたときには自己責任において、総合受付前ロビーのソファ等でお過ごしいただくよう配慮をしております。</p>	管理課
8	申請書等のデジタル化について	<p>【要望】 今回の市政懇談会の事前質問を報告する様式が市ウェブサイトになかったため、紙面をコピーして作成しました。また、自主防災会で消火器を購入する際の申請書を市ウェブサイトで探しましたが、危機管理課のページに申請書がたくさんあり分かりづらく、正しい申請書を探すのに時間がかかりました。 市ウェブサイト内の申請書・請求書等について、分かりやすくしてください。</p>	市ウェブサイトの表示を分かりやすくすることは大事なことで、閲覧した方が見て分かりやすい表示方法を検討してまいります。現在も工事要望など各種申請は、基本的にはデジタル化しています。申請書様式を市ウェブサイトに掲載するのか、担当課からメール等でお送りするのかは別として、今後も極力デジタル化を推進いたします。	広報広聴課 危機管理課

8/1 佐久島地区 令和5年度「市長と語る市政懇談会」 意見・質問等一覧[事前提出分の再質問・自由意見等]

整理番号	事前意見・質問等（題名） 〔 〕内は意見等の提出があった小校区	（内容）	【回答】	担当課
9	雑紙等のリサイクルについて	<p>【質問】</p> <p>以前、雑紙回収袋が各家庭に配布されましたが、なぜ配布が1度きりなのですか。また、雑紙、段ボール、雑誌などを分別して出しても台船に雑多に積まれますが、本土側でしっかりと分別され、リサイクルされていますか。</p>	<p>雑がみ回収袋は、紙類のリサイクルの意識を高めさせていただくために全戸配布し、実際の回収率が上がったので効果があったと考えています。配布した紙袋以外の紙袋などに入れて出していただければ結構です。</p> <p>雑がみ、段ボール、雑誌等のリサイクルに関しましては、島という特殊事情がありますので、担当課に確認して、皆さんに分かる形で改めて周知いたします。</p>	ごみ減量課
10	会議へのオンライン出席について	<p>【要望】</p> <p>最近、「観光の会」として西尾市や愛知県が開催する会議に出席する機会があり、1泊して出席しています。</p> <p>愛知県にもお願いしてのですが、オンラインで参加できれば、移動も不要で会議時間内だけで済みます。ぜひオンラインでの参加枠を作ってください。</p>	<p>市主催の会議で、どうしても対面でなければいけないもの以外は、オンラインで問題ないと思いますので、検討いたします。愛知県にも要望を伝えさせていただきます。</p>	観光文化振興課